

メイプル



(12月号 NO②)

令和3年12月15日
ニュージャージー日本人学校
校長 菱沼省二

【校長より】

『真鍋叔郎教授と学ぶ』

プリンストン大学の真鍋叔郎教授が、「ノーベル物理学賞」を授賞しました。同じ日本人として、同じアメリカ・ニュージャージーに住む者として、とても誇らしいことです。

実は、本校7年生は今「地球温暖化について」クラス内発表会をしています。生徒（14名）に、「**いい温暖化レポートを作成し、真鍋先生に読んでもらおう！**」「**いい温暖化レポートで、ノーベル賞受賞者を驚かせよう。できれば、30周年記念行事で真鍋先生とつながろう！**」

を合言葉に生徒の調べ学習、発表活動を実施しています。意欲はとても盛り上げています。

11月上旬、真鍋先生に「ノーベル賞受賞決定のお祝いと共に、本校7年生技術科の取組をお知らせしました。するとすぐに返信があり、「大変興味深いことです。近いうちにお会いしたいです」（英文）とっていただきました。

先日、1回目のクラス内発表が終了しました。まだ完成とは言えませんが、第一次報告として「温暖化レポート」を3点ほど真鍋教授に送付しました。下記のレポートはその一つです。

【温暖化レポート】

「温暖化が悪いモノという認識はあっているのか」

7年 藤本美空

地球温暖化

→人間の活動が活発になるにつれて、「温室効果ガス」が大気中に放出され、地球全体の平均気温が上昇している現象（環境問題）



1. 課題

地球温暖化について深く勉強し、温暖化への私たち（人それぞれ）の認識が本当にあっているのかを調べる。また、温暖化によるメリットはあるのか、現在の技術で地球温暖化を止めることができるのかも合わせて調べる事にした。

2. 検証

検証①：7年生にアンケートを取り、地球温暖化について理解できているのかを調べる。

検証②：インターネットで調べた地球温暖化のデメリット&メリットを調べる。

3. 予想

人によって個人差はあるかもしれないが、私自身もあまり温暖化について詳しく知らなかったため、ほとんどの人が間違った認識をしていると思う。現在の技術では温暖化を防ぐことは不可能に近いと思ったが、地球温暖化にはメリットがあり、現在もこのメリットを活用して研究を進めていると思う。

※次ページに続く

4. 検証

検証①：

Q. 「地球温暖化とは」

A. 地球温暖化は人間が生活していく上でガスの排出などによって地球の平均気温が急激に上がること

- 地球の温度が上昇していくこと
- 地球が無くなる理由の一つ
- 温室効果ガスによって地球の熱がこもり、地球全体の温度があがってしまうこと
- 化学の発達、季節などのせいで地球が熱くなっている現象
- 人間が機械などを使うことによって生まれる二酸化炭素で地球が暖くなる現象



Q. 「地球温暖化による影響とは」

A. 生態系の崩壊, 沿岸浸食, 食糧危機

- 海面の上昇, 気候変動, 大雨や嵐が多発, 洪水, 動物の絶滅, 農作物の被害, 干ばつ
- 新型ウイルスの発生, 人類滅亡
- 熱中症にかかる人の数, 生き物の生活状態の崩壊, 海の水面が上がる, 洪水量の変化, 台風の多発, 砂漠化, 山火事が多発
- 災害が増加 (森林災害など), 異常気象
- (大量の) 動物の絶滅

検証②：

Q. 「地球温暖化にはメリットがあるのか。また、ある場合はどのようなメリットをあげられるのか」

A. ないと思う。(100%)

【デメリット】

- | | |
|-----------------|----------------|
| • 海面の上昇による土地の浸水 | • 農作物の収量限 |
| • 極端な気候が増える | • 災害対策によるコスト増加 |
| • 自然災害の増加 | • 保険損害の増加 |
| • 干ばつによる水不足 | • 冷房エネルギーの需要増加 |
| • 生物種の減少 | • 熱中症/感染症の増加 |
| • 湿地・森林の減少 | |

など…

※左が自然環境について。右は社会・経済についての被害。左の部分は人間にとって直接的な被害はないですが、左によって起こる右の現象が、私たちへの本当のデメリットだと考えられる。

【メリット】

- 地球の凍結地域 (北極, 南極, シベリア, およびその他) では、植物の成長が進み、気候が穏やかになる可能性がある
→植物の成長期が長くなり、一部の地域で農業生産が増加する可能性がある
- 次の氷河期の防止
- 未開発だった石油とガスの埋蔵量が利用可能になる可能性がある
- 今まで探索できなかった地域を調べる事ができるため新しい情報を得ることができる

検証結果

検証①：ほとんどの人が的確な情報を知っている。

検証②：メリットはあった。だが、アンケートをとった全員がメリットは無いと思っていることも同時に分かった。

※次ページに続く

※前ページの続き

デメリットに注目されている今の現在の技術では、地球温暖化を改善するのは難しいと思う。

一なぜメリットには注目されないのか&考察

☆地球温暖化におけるメリットはデメリットを上回る事はできないので、デメリットを改善するために今は努力していると言える。

☆また、地球温暖化のデメリットが改善されてくるとメリットもできなくなるので、メリットの方にも観点を置き検証②のメリットの部分の研究する必要があると感じた。それをする事で、新たな発見に繋がるかもしれない。



【母に送るエール】

「お母さんの気持ち」

お母さん、あのね
私お母さんになったんだ。
何のお母さんだと思う？
それはね朝顔のお母さん。
赤ちゃんの種をもらってふわふわした土のお布団に寝かせた。
お母さんが「ゆめと」静かに寝かせるように
真似してやってみたら上手にできた。



赤ちゃんは小さくてとても可愛かった。
一週間ぐらいで芽が出てきた。
みんな無事に生まれてきてくれて嬉しかった。
ところがだんだん元気がなくなっていったんだ。
「病気になったのかな？」
「このまま死んでしまうのかな？」
心配した。
心配して水をたくさんあげたらまた元気になった。
「あーよかった」
喉がカラカラでお腹もペコペコだったんだ。



今、お母さんは一人で私たち3人を育てている。
きっとお母さんも、同じ気持ちでいるんだ。
いつも喜んだり心配してくれたりしているんだ。
朝顔のお母さんになって
お母さんの気持ち
少しわかったような気がした。

生命を育てること、生命の成長に関わることで、少しでもお母さんやお父さんの気持ち、自分を育んでいる人のことをわかってもらえると嬉しいです。

【その他・連絡事項】

①スキー教室について

実施予定日 1月14日（金）

会場 Campgaw （本校から車で15分程度）

- 特徴
- ・緩やかな斜面が多く、スキーの基本技術の習得に適しています。
 - ・インストラクターから発達段階に合わせた指導を受けることができます。
 - ・本校から近い立地条件なので、移動時間によるロスがほとんどありません。
 - ・保護者ボランティアの参加により、児童生徒と保護者の方の心の触れ合いが図れます。



【コロナ感染症対策】

- ・スキーブーツへの履き替えを、原則屋外で行い、感染リスクを減少します。
- ・他のスキー客との接点を極力避け、コロナ感染を未然に防ぎます。
- ・**地域の感染リスクが、「重大な状態」になった場合、学校として中止の判断をします。**

②学校評価について

- ・「学校評価」の際には、多くの方から回答をいただき、ありがとうございました。
- ・数値的（百分率）には、問題になる点や、大きな変化（前年度比）はありません。
- ・数値的には小さな変化でも、自由意見には来年度の「教育活動」「教育課程」の改善に役立つもの、参考になるものがたくさんありました。ありがとうございました。
- ・全教職員で意見を丁寧に協議検討し、メイプル等でご連絡する予定です。少々お時間をいただきたいと思います。

③コロナ感染状況悪化

- ・皆様もご存じのように、ニュージャージーのコロナ感染状況は、確実に悪化しています。
- ・本地区は、12/9の発表で、危険度“high（高い）”となっています。
- ・下記の内容を再度ご確認、ご協力ください。

(1) マスクの着用を徹底する。ソーシャルディスタンスの保持に努めてください。

※基本的なことですが、大切にしていきたいと思えます。

(2) スクリーニングシート（家族全員）に記載を実行してください。

※コロナ感染が発生した場合、大事な手掛かりとなります。

(3) 体調が悪い時には、無理をせず「休養」を取ってください。

※体調不良の時には、「ライブ授業」は行いません。

※治療に専念していただき、早期の復帰を図ってください。

(4) 保護者が校内へ入場する場合、ワクチン接種証明、PCR検査陰性証明提示を検討中です。



※保護者の皆さんに、児童生徒の生き生きとした校内での活動を見ていただきたい思いは変わりませんが、再び、学校を閉鎖させることがないよう、「学びを止めない」ようご理解ご協力をお願いします。

【月の予定】

1 2 月			1 月			
日付	曜	行 事	日付	曜	行 事	
12/1	水		1/1	土	New Year's Day	
12/2	木		1/2	日		
12/3	金		1/3	月		
12/4	土		1/4	火		
12/5	日		1/5	水	3 学期始業式 登下校指導 安全教室 バスピック会議	
12/6	月		1/6	木	学力診断テスト(78)	
12/7	火		1/7	金	書き初め会	
12/8	水		1/8	土		
12/9	木		1/9	日		
12/10	金		1/10	月		
12/11	土		1/11	火		
12/12	日		1/12	水		
12/13	月			1/13	木	⑦委員会活動 避難訓練
12/14	火			1/14	金	スキー教室
12/15	水		1/15	土		
12/16	木	遠隔日本国領事館学習(6, 7) ⑦お別れ集会 バーンズ来校	1/16	日		
12/17	金	⑤⑥9年生を送る会 ⑦クリスマスギフト	1/17	月	Martin Luther King Jr. Day	
12/18	土		1/18	火	なかよしパン	
12/19	日		1/19	水		
12/20	月		1/20	木	③進路説明会Ⅲ	
12/21	火	⑦バスピック会議	1/21	金		
12/22	水		1/22	土	英検一次	
12/23	木	2 学期終業式・ 大掃除(午前半日 11:45 下校)	1/23	日		
12/24	金	冬季休業開始	1/24	月	ESL 保護者面談Ⅱ	
12/25	土	Christmas Day	1/25	火	ESL 保護者面談Ⅱ なかよしパン	
12/26	日		1/26	水	ESL 保護者面談Ⅱ	
12/27	月		1/27	木		
12/28	火		1/28	金	ESL 保護者面談Ⅱ	
12/29	水		1/29	土		
12/30	木		1/30	日		
12/31	金		1/31	月	全校集会	

※コロナ感染状況の変化によって上記予定は、変更になる場合があります。
喫緊に発出される学年通信・学部通信等で再度、ご確認ください。